



摂津市にお住まいの50歳～64歳のみなさまへ

摂津市では、带状疱疹の発症及び重症化を防止し、生活の質の低下を防ぐことを目的に働く世代の50～64歳を対象に任意接種費用の一部を助成します。

带状疱疹ワクチン 接種費用を助成します



带状疱疹は、加齢や疲労、ストレスなどで免疫力が低下した際に発症しやすくなる病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治まった後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすことがあります。带状疱疹の罹患率は50歳代から増加し、70歳代がピークとなっています。

対象者 ①～③全てに該当する方

- ①接種日時点で摂津市内に居住し、住民票住所が摂津市である50～64歳の方
- ②令和8年9月1日以降に带状疱疹ワクチン接種をした方
(令和8年9月1日以降に接種した带状疱疹ワクチンの接種費用が助成対象となります。)
- ③組換えワクチンにあっては、2回の接種が完了した方
(医師の判断等のやむを得ない事情により2回目接種が中断となった方を除く。)

生ワクチン (ビケン)

接種
回数

1 回



助成は、どちらか一方の
ワクチンのみです。

助成上限額 4,500 円

接種方法 皮下に接種

接種条件 病気や治療によって免疫が低下している方は接種不可

予防効果 接種後1年:6割程度
接種後5年:4割程度

副反応

30%以上:注射部位の発赤
10%以上:注射部位のかゆみ、熱感、腫れ、
痛み、しこり
1%以上:倦怠感、発疹

組換えワクチン (シングリックス)

接種
回数

2 回



助成上限額 1回につき 11,000 円

接種方法 筋肉内に接種

接種条件 ・免疫の状態に関わらず接種可能
・血小板が少ない方や抗凝固療法を受けている方は注意が必要

予防効果 接種後1年:9割以上
接種後5年:9割程度
接種後10年:7割程度

副反応

70%以上:注射部位の痛み
30%以上:筋肉痛、疲労、注射部位の発赤
10%以上:注射部位の腫れ、胃腸症状、悪寒、発熱
1%以上:かゆみ、倦怠感、全身の痛み

【接種間隔について】

1回目の接種から2か月以上の間隔をおいて6か月以内に2回目を接種してください。

ただし、病気や治療により、免疫の機能が低下した又は低下する可能性がある方等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮できます。

申請方法・必要書類等詳しくは
裏面をご覧ください

接種から 申請の流れ



①



医療機関で
ワクチン接種

ワクチン接種費用を
全額支払う

②



医療機関で
領収書及び接種済証を
受け取る

接種済証は
予診票のコピーでも可

③



必要書類を準備

下記の必要書類を
ご確認ください

④



摂津市役所
保健福祉課へ申請

郵送・窓口・インターネット申請
のいずれか

⑤

審査後、助成金を交付
決定した場合は、指定口
座へ振込み

振込みは申請から
約2か月後

必要書類

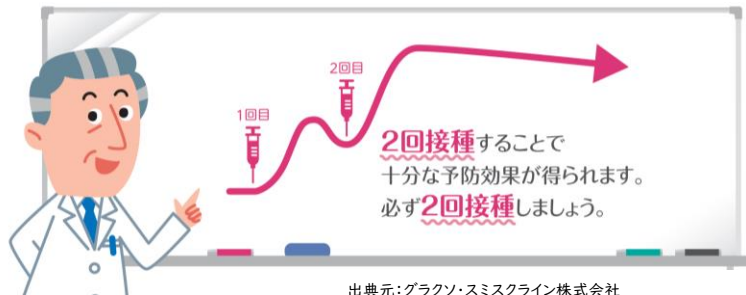
- ① 摂津市带状疱疹ワクチン接種費用助成金交付申請書兼請求書
- ② 带状疱疹ワクチン接種の領収書
- ③ 带状疱疹ワクチン接種の接種済証(予診票のコピーでも可)
※組換えワクチンにあっては、2回分の領収書と接種済証が必要です。
- ④ 助成金を振り込む口座のわかるもの ※口座の名義は接種者本人に限る。
- ⑤ 印鑑(修正を行う場合のみ)
- ⑥ 委任状(助成対象者と申請者が異なる場合のみ。委任者の本人確認書類も必要。)

【組換えワクチン接種費用助成について】

組換えワクチンは、2回接種が必要です。

1回の接種だけでは接種費用の助成が受けられませんので、2回の接種が完了した上で、助成金の申請をしてください。

- 2回の接種で、带状疱疹に対する予防効果が得られます。



出典元: グラクソ・スミスクライン株式会社
「带状疱疹ワクチン シングリックス筋注用を接種される方へ」

ご注意ください

- 今年度65歳になられる方は、高齢者带状疱疹ワクチン定期接種の対象者です。
定期接種対象の方は、定期接種での接種をお願いします。
本助成制度を利用の場合は、定期接種より自己負担額が高くなる可能性があります。
- 本助成制度を受けられた方は、高齢者带状疱疹ワクチン定期接種の対象外となります(公費助成は生涯1回限り。)

提出・お問合せ先

〒566-8555

摂津市三島一丁目1-1

摂津市 保健福祉課 保健福祉課

☎06-6383-1386

インターネット
申請フォームはこちら

市ホームページ

